

## 不妊に関する意識・環境調査 2024

**Q1. あなたの現在の就業状況・就業形態を教えてください。複数のお仕事をされている場合は、メインのお仕事についてお答えください。**

【必ず回答】(1つ選択)

- 正社員(総合職)
- 正社員(一般職)
- 正社員(技能・技術職)
- 正社員(専門職)
- 正社員(その他)
- 契約社員
- 派遣社員
- パート・アルバイト
- 会社役員
- 国家・地方公務員
- 団体職員
- フリーランス
- 学生
- 就業していない
- その他

【妊娠するための力(妊孕性: にんようせい)について】

**Q2. 女性の卵子細胞が一番多いのは、まだ生まれる前の妊娠6ヶ月の胎児の時であり、その時をピークにどんどん減っていきます。あなたはそのことを知っていますか?**

【必ず回答】(1つ選択)

- はい
- いいえ

**Q3. 男性の精子は常に新しく作られることを、あなたは知っていますか?**

【必ず回答】(1つ選択)

- はい
- いいえ

【不妊や不育症について】

**Q4. 妊娠を望む健康なカップルが定期的に性交渉を持っているにも関わらず、妊娠に**

いたらない期間が1年を超えると「不妊症」と診断されます。あなたはそのことを知っていますか？

【必ず回答】(1つ選択)

はい

いいえ

Q5. 日本では、不妊について心配したことがあるカップルは3組に1組( )です。あなたはそのことを知っていますか？( 国立社会保障・人口問題研究所「第16回(2021年)出生動向基本調査」より)

【必ず回答】(1つ選択)

はい

いいえ

Q6. 日本では、不妊の検査や治療を受けたことがあるカップルは4.4組に1組( )です。あなたはそのことを知っていますか？( 国立社会保障・人口問題研究所「第16回(2021年)出生動向基本調査」より)

【必ず回答】(1つ選択)

はい

いいえ

Q7. 不妊に悩むカップルの約半数は、男性にも原因があることを、あなたは知っていますか？

【必ず回答】(1つ選択)

はい

いいえ

Q8. 精子や卵子は加齢の影響を受けることを、あなたは知っていますか？

【必ず回答】(1つ選択)

はい

いいえ

Q9. 不妊治療や体外受精、顕微授精という言葉、あなたは聞いたことはありますか？

【必ず回答】(1つ選択)

はい

いいえ

Q10. 日本の出生児全体で、生殖補助医療（体外受精や顕微授精）で誕生した子どもの割合は、およそ10人に1人（ ）です。あなたはそのことを知っていますか？（日本産科婦人科学会 ART データ「2022 年体外受精・胚移植等の臨床実施成績」より）

【必ず回答】（1つ選択）

はい

いいえ

Q11. 日本の出生児全体で、生殖補助医療（体外受精や顕微授精）で誕生した子どもの割合「およそ10人に1人」について、あなたはどう感じますか？

【必ず回答】（1つ選択）

多いと感じる

少ないと感じる

わからない

Q12. 「不育症」という言葉を、あなたは聞いたことがありますか？

【必ず回答】（1つ選択）

はい

いいえ

Q13. 妊娠はするものの、流産や死産を2回以上繰り返したら不育症と診断されます。あなたはそのことを知っていますか？

【必ず回答】（1つ選択）

はい

いいえ

Q14. 今の日本では、高等学校の保健体育の学習時間に、必要に応じ妊娠・出産に関連付けて不妊について学びます。あなたは小・中学校でも、不妊や不育症に関する教育が必要だと思えますか？

【必ず回答】（1つ選択）

はい

いいえ

わからない

Q15. あなた、もしくはあなたのパートナーは、不妊や不育症の検査を受けたことがありますか？

【必ず回答】(1つ選択)

はい

いいえ

これから受ける予定(受ける可能性がある)

**Q16. あなたの知り合いに、不妊や不育症で悩んでいる人や、不妊治療や不育症治療を受けている(受けていた)人はいますか?**

【必ず回答】(1つ選択)

はい

いいえ

わからない

**Q17. 不妊治療の体外受精や顕微授精は、女性の卵子の成長に合わせて診察日が決まるため、通院の日にちが直前に決まることが多いです。あなたはそのことを知っていますか?**

【必ず回答】(1つ選択)

はい

いいえ

**Q18. 体外受精や顕微授精の治療で、1カ月に通院する回数は、何回くらいだと思いますか?**

【必ず回答】(1つ選択)

1回

2回程度

3回程度

4回以上

わからない

**Q19. あなたは妊活や不妊治療、不育症治療に対してどんなイメージを持っていますか?**

【必ず回答】(複数選択)

お金がかかる

身体に負担がかかる

治療に時間がかかる

すぐに妊娠できる

年齢が高くても妊娠できる

キャリアを優先した後でも、妊娠できる  
女性への負担が大きい  
通院回数が多い  
待ち時間が長い  
後ろめたい  
自分には関係ない  
わからない  
その他

**【保険適用について】**

Q20. 2022年4月から不妊治療に健康保険が適用されたことを、あなたは知っていますか？

【必ず回答】(1つ選択)

はい

いいえ

Q21. 不妊治療は、保険診療と自由診療から選べることを、あなたは知っていますか？

【必ず回答】(1つ選択)

はい

いいえ

Q22. 「体外受精/顕微授精」に保険が適用されるためには条件があります。その条件は、女性の年齢が治療開始時点で43歳未満であること、「胚移植」には回数制限があり、女性の年齢が40歳未満の場合は1子につき6回まで、40歳以上43歳未満の場合は1子につき3回までです。この現状に対して、あなたの考えに当てはまるものはどれですか？

【必ず回答】(1つ選択)

年齢制限 賛成、回数制限 賛成

年齢制限 賛成、回数制限 反対

年齢制限 反対、回数制限 賛成

年齢制限 反対、回数制限 反対

わからない

**【仕事との両立について】**

Q23. あなたは不妊退職という言葉を知っていますか？

【必ず回答】(1つ選択)

はい  
いいえ

**Q24. あなたの知り合いに、仕事をしながら不妊治療や不育症治療している人はいますか？**

【必ず回答】(1つ選択)

いる(いた)  
いない(いなかった)  
わからない

**Q25. あなたは仕事をしながら不妊治療や不育症治療を受けていますか(いましたか)？**

【必ず回答】(1つ選択)

はい  
いいえ

**Q26. あなたの職場に、不妊治療を理由に使える制度(フレックスタイム、休暇、休職など)はありますか？**

【必ず回答】(1つ選択)

ある  
ない  
わからない

**Q27. あなたの職場で仕事をしながら妊活や不妊治療、不育症治療をしている人がいたら、あなたは応援したいと思いますか？**

【必ず回答】(1つ選択)

応援したいと思う  
応援するのは難しい  
どちらでもない

**Q28. あなたが妊活や不妊治療、不育症治療している人を応援したいと思う理由を教えてください。**

【必ず回答】(複数選択)

自分が不妊治療や不育症治療を受けた経験があるから  
いま自分が仕事をしながら、妊活や不妊治療、不育症治療を受けているから  
友人や親族が妊活や不妊治療、不育症治療をしている(いた)から

自分も妊活や不妊治療、不育症治療を受けることになるかもしれないから  
自分の妊活や育児、介護のいずれかの時に、応援してもらったから  
多様な働き方ができた方が良いと思うから  
今の少子高齢化社会に必要なことだから  
大変そうだから  
時代の流れだから  
その他

**Q29. あなたが妊活や不妊治療、不育症治療する人を応援するのは難しい理由を教えてください。**

【必ず回答】（複数選択）

フォローのために自分の仕事量が増えても、給料は増えないから  
フォローのために自分の仕事量が増えても、評価に反映されないから  
職場内に代替要員がないから  
職場外に代替要員がないから  
妊娠出産は個人の自由意志と責任の範疇だから  
しわ寄せがくるのが嫌だから  
急な予定変更に対応するのに疲れる（疲れた）から  
応援する必要性がわからないから  
不公平だと感じるから  
他人の分まで仕事をしたくないから  
そのために仕事をおろそかにするのは、責任感がないと思うから  
いつまで続くかわからないから  
その他

**Q30. あなたの職場で仕事をしながら育児をしている人がいたら、あなたは応援したいと思いますか？**

【必ず回答】（1つ選択）

応援したいと思う  
応援するのは難しい  
どちらでもない

**Q31. あなたが育児と両立している人を応援したいと思う理由を教えてください。**

【必ず回答】（複数選択）

自分の親も仕事をしながら育ててくれたから

いま自分も仕事をしながら育児をしているから  
自分が育児と仕事を両立したことがあるから  
友人や親族が育児と仕事を両立している（いた）から  
自分も将来育児と仕事を両立することになるかもしれないから  
自分の妊活や育児、介護のいずれかの時に、応援してもらったから  
がんばっているから  
大変そうだから  
時代の流れだから  
自分も仕事をしながら育児と両立したいと思っているから  
今の少子高齢化社会に必要なことだから  
理由はない  
その他

**Q32. あなたが育児との両立を応援するのは難しい理由を教えてください。**

【必ず回答】（複数選択）

フォローのために自分の仕事量が増えても、給料は増えないから  
フォローのために自分の仕事量が増えても、評価に反映されないから  
職場内に代替要員がないから  
職場外に代替要員がないから  
しわ寄せがくるのが嫌だから  
急な予定変更に対応するのに疲れる（疲れた）から  
応援する必要性がわからないから  
自分には自分の生活があるから  
不公平だと思うから  
そのために仕事をおろそかにするのは、責任感がないと思うから  
自分の仕事で精一杯だから  
いつまで続くかわからないから  
その他

**Q33. あなたの職場で仕事をしながら介護をしている人がいたら、あなたは応援したい  
と思いますか？**

【必ず回答】（1つ選択）

応援したいと思う  
応援するのは難しい  
どちらでもない

**Q34. あなたが介護との両立を応援したいと思う理由を教えてください。**

【必ず回答】（複数選択）

いま自分が仕事をしながら介護をしているから

いずれ自分もその立場になると思うから

自分の妊活や育児、介護のいずれかの時に、応援してもらったから

友人や親族が介護と仕事を両立している（いた）から

大変だと思うから

今の少子高齢化社会に必要なことだから

時代の流れだから

その他

**Q35. あなたが介護との両立を応援するのは難しい理由を教えてください。**

【必ず回答】（複数選択）

フォローのために自分の仕事量が増えても、給料は増えないから

フォローのために自分の仕事量が増えても、評価に反映されないから

しわ寄せがくるのが嫌だから

職場内に代替要員がないから

職場外に代替要員がないから

急な予定変更に対応するのに疲れる（疲れた）から

応援する必要性がわからないから

自分には自分の生活があるから

不公平だと思うから

自分の仕事で精一杯だから

いつまで続くかわからないから

そのために仕事をおろそかにするのは、責任感がないと思うから

その他

**Q36. よろしければ、不妊や不育症治療に関するご意見やご要望などをご自由にお書きください。**

不妊治療に関すること（記入は任意です。文字数制限はありません）

不育症治療に関すること（記入は任意です。文字数制限はありません）

卵子凍結に関すること（記入は任意です。文字数制限はありません）

国や社会に対して（記入は任意です。文字数制限はありません）

医療機関に対して（記入は任意です。文字数制限はありません）

Fine に対して（記入は任意です。文字数制限はありません）  
その他（記入は任意です。文字数制限はありません）

**Q37. Fine のアンケートに回答するのは何回目ですか？**

【必ず回答】（1つ選択）

初めて

2回目

3回目以上

わからない

**Q38. このアンケートはどこで知りましたか？**

【必ず回答】（複数選択）

Fine のウェブサイト

Fine の X

Fine の Facebook

Fine の Instagram

Fine の公式 LINE

Fine のブログ

Fine のメールマガジン

X（アカウント名を教えてください）

Facebook（アカウント名を教えてください）

ブログ（アカウント名を教えてください）

Instagram（アカウント名を教えてください）

クリニック（クリニック名を教えてください）

あてはまるものはない

その他

**Q39. あなたの性別を教えてください。**

【必ず回答】（1つ選択）

男性

女性

その他

回答しない

**Q40. あなたは結婚していますか？**

【必ず回答】（1つ選択）

はい  
いいえ  
回答しない

**Q41. お子さんはいますか？**

【必ず回答】( 1 つ選択 )

はい  
いいえ  
回答しない

**Q42. あなたの年齢を教えてください。**

【必ず回答】( 1 つ選択 )

**Q43. お住まいの都道府県を教えてください。**

【必ず回答】( 1 つ選択 )